



3人が巡った、本物の旅路。

小林直己が巡る
出雲
[IZUMO]



出雲大社

御祭神の大国主大神は縁結びの神として知られています。60年ぶりに行われている平成の大遷宮は、御本殿の修造も完了し、いよいよ佳境を迎えます。
(出雲市)

松江城



1611年に堀尾氏により築城された水の都「松江」のシンボル。平成27年7月には、現存する天守では全国で5例目の国宝として指定され全国から注目が集まっています。
(松江市)

AKIRAが巡る
石見
[IWAMI]



津和野(つわの)

「日本遺産」に認定されており、山陰の小京都と呼ばれる美しい町です。通りに沿って流れる掘割には、千匹以上ともいわれる色とりどりの鯉が泳いでいて、本当にきれいです。
(津和野町)

石見(いわみ) 銀山



銀鉱山を中心に広がる産業都市の遺跡で「世界遺産」に認定されています。歴史的な建造物や文化財と古民家を活かしたカフェやショップが楽しめる大森の街並みも素敵です。
(大田市)

青柳翔が巡る
隠岐
[OKI]



国賀(くにが) 海岸

ユネスコ世界ジオパークに認定された隠岐諸島にあり、自然が作り出した断崖絶壁や洞窟が続き、絶景が楽しめます。
(西ノ島町)

壇鏡(だんぎょう)の滝



高さ50mの雄滝と40mの雌滝が豊富な水量を一気に落とす姿は壮観です。裏から見る雄滝もおおすすめです。
(隠岐の島町)

お問い合わせ 島根県商工労働部観光振興課 TEL.0852-22-6912



KEIRIN



地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、ものづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、社会に役立つ活動を応援しています。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>



「ご縁」でつながる祭りの力
地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会しまね」
**日本の祭りin
しまね
2017**

題字：菊池錦子

事業報告書

平成29年 **11月4日** [土]・**5日** [日]

メイン会場 / 出雲市民会館(島根県出雲市)及びその周辺
サブ会場 / 出雲大社周辺・神門通り(島根県出雲市)
サテライト会場 / 石見文化ホール(島根県浜田市)及びその周辺
※サテライト会場は5日のみ開催

全国の祭りが、神話の国島根に集結



「石井の七福神と田植踊り」

「仙台すずめ踊り」

「山形花笠まつり用菅笠の製作と継承」

「蚤舞」

■主催：地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会しまね」実行委員会、島根県、出雲市、浜田市、一般財団法人地域伝統芸能活用センター ■後援：国土交通省、観光庁、経済産業省、文化庁、農林水産省、総務省、日本政府観光局(JNTO)、NHK ■協賛：公益財団法人JKA ■協力：公益社団法人日本観光振興協会、公益社団法人全日本郷土芸能協会、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 ■高円宮殿下記念地域伝統芸能賞協賛：公益財団法人東日本鉄道文化財団、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社



この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

日本の祭りin しまね 2017

題字：菊池錦子

目次

各会場プログラム	1
開催記念式典	2
表彰式／記念メダル	3
受賞団体一覧	4
全国・海外の出演団体	5
島根県の出演団体	9
出演者交歓のタペ	15
各会場のスナップ写真(メイン会場)	16
各会場のスナップ写真(サブ会場)	17
各会場のスナップ写真(サテライト会場)	18
各種啓発物およびPR活動	19
会場アンケート	20
「地域伝統芸能による豊かな まちづくり大会しまね」実行委員会名簿	21



開催概要

名称：地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会しまね」
 愛称：日本の祭りinしまね2017
 テーマ：「ご縁」でつながる祭りの力
 開催期間：平成29年11月4日(土)・5日(日)2日間
 会場：メイン会場／出雲市民会館
 サブ会場／出雲大社周辺・神門通り
 サテライト会場／石央文化ホール及びその周辺
 主催：地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会しまね」実行委員会、島根県、出雲市、浜田市、一般財団法人地域伝統芸能活用センター
 後援：国土交通省、観光庁、経済産業省、文化庁、農林水産省、総務省、日本政府観光局(JNTO)、NHK
 協賛：公益財団法人JKA
 協力：公益社団法人日本観光振興協会、公益社団法人全日本郷土芸能協会、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会
 高円宮殿下記念地域伝統芸能賞協賛：
 公益財団法人東日本鉄道文化財団、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社
 出演：40団体765名

◆入場者数

	11月4日(土)	11月5日(日)	計
メイン会場	1,100人	900人	2,000人
サブ会場	3,000人	17,000人	20,000人
サテライト会場	—	7,000人	7,000人
計	4,100人	24,900人	29,000人

司会者紹介

●総合司会〈両日〉



みやかわ やすお
宮川 泰夫
 ○1945年 新潟県柏崎市生まれ、東京育ち
 ○1968年 東京大学文学部 社会学科卒業
 ○同年 NHK 入局

長崎、帯広、福島、仙台を経て、東京アナウンス室勤務。1993年4月から2005年3月まで12年にわたって「NHKのど自慢」の司会を務め、その間全国600ヶ所、約15万人の人々と出会う。NHK退職後もフリーランスとして、数多くの司会や講演活動を行っている。

●司会〈4日〉



はらだ えみ
原田 笑
 ○2007年4月 山陰中央テレビ入社

「TSKスーパーニュース」キャスター、地域情報番組「週刊・ヤッホー！」リポーターを務める。その他、フィールドキャスター・ディレクターとして、ニュース・番組の取材、編集などに当たる。2013年12月 山陰中央テレビ退社。2014年1月フリーアナウンサーへ転身。ナレーション、番組リポーター、ラジオパーソナリティ、CM出演、各種イベント・式典・婚礼司会などを経験。

●司会〈5日〉



もりやま きこ
森山 悟子
 ○1985年 山陰中央テレビ入社

ニュースキャスター、番組司会、リポート、ナレーション、スポーツ中継等担当。1989年FNSアナウンス大賞ブロンズ賞受賞(番組ナレーション部門)。退社後フリーとなる。2011年からは、古事記編纂1300年を機に、出雲神話をわかりやすく伝えるため朗読イベント(企画・主催・出演)を展開中。地元ミュージシャンや役者とのコラボパフォーマンスにも挑戦。

各会場プログラム

メイン会場(出雲市民会館及びその周辺)

11月4日(土) 12:15~17:30

時間	大ホール メインステージ	時間	ホワイエ及びエントランスホール
13:15	・開催記念式典	12:15	・観光情報コーナー
14:15	・地域伝統芸能公演 ①大土地神楽(島根県出雲市) ②蚤舞(鹿児島県南種子町) ③棒の手(愛知県名古屋市) ④仙台すずめ踊り(宮城県仙台市) ⑤伊藤よし様インタビュー(山形県飯豊町) ⑥安来節(島根県安来市) ・休憩	13:10	・観光物産展
15:45	⑦石井の七福神と田植踊(福島県二本松市) ⑧エイサー(沖縄県北谷町) ⑨獅子舞 双獅戯球(二匹の獅子の球遊び)(台湾台中市) ⑩インドネシア民族舞踊(インドネシアバリ島) ⑪石見神楽(島根県浜田市)	14:15	・花笠まつり用菅笠作り体験
16:00	⑫フィナーレ	17:30	・終了

11月5日(日) 10:00~17:30

時間	大ホール メインステージ	時間	ホワイエ及びエントランスホール
11:00	・地域伝統芸能公演 ①三谷神社投獅子舞(島根県出雲市) ②諫早ののこ皿踊り(長崎県諫早市) ③久万山五神太鼓(愛媛県上浮穴郡久万高原町) ④因幡の傘踊り(鳥取県国府町) ・休憩	10:00	・観光物産展 ・観光情報コーナー
12:17	⑤阿波おどり(徳島県徳島市) ⑥荒茅盆踊り(島根県出雲市) ⑦河下盆踊り(島根県出雲市) ⑧大梶盆踊り(島根県出雲市) ⑨津和野踊(島根県鹿足郡津和野町) ⑩隠岐民謡「キンニャモニャ」(島根県隠岐郡海士町) ⑪見々久神楽(島根県出雲市) ⑫石見神楽(島根県浜田市金城町)	10:15 ? 14:00	・花笠まつり用菅笠作り体験
12:31	⑬フィナーレ	17:30	・終了

サブ会場(出雲大社周辺・神門通り)

11月4日(土) 11:00~17:00

時間	出雲大社ステージ
11:00	・地域伝統芸能公演 ①赤塚神楽(島根県出雲市) ②インドネシア民族舞踊(インドネシアバリ島) ③エイサー(沖縄県北谷町) ④諫早ののこ皿踊り(長崎県諫早市) ⑤久万山五神太鼓(愛媛県上浮穴郡久万高原町) ・休憩
13:25	⑥石見神楽(島根県浜田市弥栄町) ⑦津和野踊(島根県鹿足郡津和野町) ⑧出農太鼓(出雲農林高校) ・休憩
13:35	⑨石見神楽(島根県浜田市三隅町) ⑩因幡の傘踊り(鳥取県国府町) ⑪隠岐民謡「キンニャモニャ」(島根県隠岐郡海士町)
15:05	⑫フィナーレ

11月5日(日) 10:00~16:00

時間	出雲大社ステージ	時間	神門通りパレード
10:00	・地域伝統芸能公演 ①獅子舞・双獅戯球(二匹の獅子の球遊び)(台湾台中市) ②大土地神楽(島根県出雲市) ③万九千社立虫神社神代神楽(島根県出雲市) ・休憩	14:00	・神門通りパレード インドネシア民族舞踊(インドネシアバリ島) 三谷神社投獅子舞(島根県出雲市)
11:50	④インドネシア民族舞踊(インドネシアバリ島) ⑤石見神楽(島根県浜田市旭町) ⑥さだ須佐太鼓(島根県出雲市) ・休憩		因幡の傘踊り(鳥取県国府町) 阿波おどり(徳島県徳島市) 荒茅盆踊り(島根県出雲市) 大梶盆踊り(島根県出雲市) 河下盆踊り(島根県出雲市)
12:20	⑦安来節(島根県安来市)		・フィナーレ
14:25	⑧三谷神社投獅子舞(島根県出雲市) ⑨阿波おどり(徳島県徳島市) ⑩荒茅盆踊り(島根県出雲市) ⑪大梶盆踊り(島根県出雲市) ⑫河下盆踊り(島根県出雲市)	15:00	
14:40	⑬フィナーレ		
16:00			

サテライト会場(石央文化ホール及びその周辺)

11月5日(日) 10:00~16:00

時間	石央文化ホール	時間	パレード
10:00	・地域伝統芸能公演 ①石見神楽(浜田商業高校、江津工業高校、江津高校、遼摩高校) ②石井の七福神と田植踊(福島県二本松市) ③蚤舞(鹿児島県南種子町) ④仙台すずめ踊り(宮城県仙台市) ⑤松江の撃(島根県松江市) ⑥棒の手(愛知県名古屋市) ⑦三原やっさ踊り(広島県三原市) ⑧浜田民謡(島根県浜田市) ・休憩	12:00	・パレード 松江の撃(島根県松江市) 仙台すずめ踊り(宮城県仙台市) 浜田大名行列奴隊(島根県浜田市) 浜っ子ハイヤ節(島根県浜田市) 田ばやし(島根県浜田市三隅町) 田ばやし(島根県浜田市弥栄町) 三原やっさ踊り(広島県三原市)
12:35	⑨佐陀神能(島根県松江市) ⑩島後久見神楽(島根県隠岐郡隠岐の島町) ⑪石見神楽(島根県浜田市)	14:00	・フィナーレ
13:45	⑫フィナーレ		
16:00			



11月4日(土) フィナーレ：出雲市民会館

開催記念式典 11月4日(土)13:15～ 出雲市民会館



お言葉 高宮妃殿下

開催記念式典は、出雲市民会館で行われました。式典では、一般財団法人地域伝統芸能活用センター名誉総裁であられる高宮妃殿下からのお言葉を賜るとともに、中村徹一般財団法人地域伝統芸能活用センター会長、地元主催者の溝口善兵衛島根県知事、長岡秀人出雲市長、久保田章市浜田市市長による主催者挨拶、田村明比古観光庁長官、小瀬達之経済産業大臣官房審議官より来賓の挨拶が行われました。



主催者



受賞者



来賓



主催者挨拶
中村 徹
一般財団法人
地域伝統芸能活用センター会長



主催者挨拶
溝口 善兵衛
島根県知事



主催者挨拶
長岡 秀人
出雲市長



主催者挨拶
久保田 章市
浜田市市長



ご来賓挨拶
田村 明比古
観光庁長官



ご来賓挨拶
小瀬 達之
経済産業大臣
官房審議官

表彰式 11月4日(土)13:40～ 出雲市民会館

式典に続いて、平成 29 年度高宮殿下記念地域伝統芸能賞、地域伝統芸能大賞、地域伝統芸能奨励賞の授賞式が行われました。受賞者には中村会長より表彰状が贈られ、続いて高宮妃殿下より記念メダルの授与が行われました。



高宮殿下記念地域伝統芸能賞
浜田石見神楽社中連絡協議会



地域伝統芸能大賞 保存継承賞
石井芸能保存会



地域伝統芸能大賞 活用賞
仙台・青葉まつり協賛会



地域伝統芸能大賞 支援賞
伊藤よし



地域伝統芸能大賞 地域振興賞
安来節保存会



地域伝統芸能奨励賞
葦永校区青年団

記念メダル



高宮殿下記念
地域伝統芸能賞



地域伝統芸能大賞
保存継承賞



地域伝統芸能大賞
活用賞



地域伝統芸能大賞
支援賞

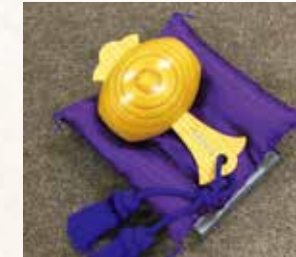


地域伝統芸能大賞
地域振興賞



地域伝統芸能奨励賞

記念品



福小槌



石州和紙人形

大賞及び奨励賞のメダルは、島根県の伝統的な鉄作り技法である「たたら製鉄」製の鋼を鍛錬し、製作したものです。

受賞団体一覧

高円宮殿下記念地域伝統芸能賞

地域伝統芸能の保存と継承に寄せられた高円宮殿下の御遺徳を永く伝えるために創設された賞で、特に地域伝統芸能の保存、継承および活用に抜きんでた功績の認められる団体や個人を表彰します。

はまだ いわ み かぐら しゃちゅうれんらくきょうぎ かい 浜田石見神楽社中連絡協議会

〔島根県浜田市／芸能名：石見神楽〕

石見神楽は島根県西部（石見地方）の伝統芸能で、古くは室町時代から舞われていたとの説もあります。明治期に神職の手から地域住民の手へ受け継がれ、舞手や神楽道具に携わる様々な人々の努力によって、伝統を受け継ぎ発展を続けています。特に浜田市は八調子神楽発祥の地で、石州和紙で作られた神楽面や大蛇の提灯蛇胴、豪華絢爛な衣装も浜田で考案・改良され、広く普及しました。

1970年に開催された大阪万博での上演を契機に国内外に高い評価を得て、現在では日本を代表する伝統芸能の一つとして世界各地での上演も行っています。

浜田石見神楽社中連絡協議会は1981年に結成され、現在では神楽大会の運営や海外公演、神楽カレンダーの作成等の活動を通じて、伝統の継承や地域振興の面で大きな役割を担っています。



地域伝統芸能大賞

多年にわたり、地域伝統芸能等の活用を通じ、観光または商工業の振興に顕著な貢献が認められる団体や個人を表彰します。

保存継承賞 地域伝統芸能の実演に係わる団体又は個人

いし い げいのう ほ ぞんかい

石井芸能保存会

〔福島県二本松市／芸能名：石井の七福神と田植踊〕

当芸能は元々旧暦の小正月に演じられていた予祝芸能です。その年の稲作や養蚕の豊稔を祈り、主に踊りの形で田植など稲作の耕作過程を模倣的に演じます。東北地方特有の田植踊の一つで、国重要無形民俗文化財に指定されています。

この芸能は七福神が登場した後、田植踊の一行が舞い込む形で行われています。七福神は、歌い手の口上につれて先導役

の稲荷が登場し、続いて七福神が次々と舞い込み、道化2人が注連縄と蚕のまぶしを編んで当主に差し出し、稲作・養蚕が順調であることを祈願します。続いて田植踊の一行が登場し、正月の祝い・稲作の過程・秋の穫り入れを祝った踊りを踊ります。

今日では正月の年重ねのお祝いの席に依頼されて踊っています。



活用賞 地域伝統芸能を活用した行事の実施主体

せん だい あお ば きょうざんかい

仙台・青葉まつり協賛会

〔宮城県仙台市／芸能名：仙台すずめ踊り〕

「仙台すずめ踊り」は、法被姿に扇子を両手に持ち、軽快にはね踊る仙台を代表する郷土芸能として、毎年5月に開催される「仙台・青葉まつり」をはじめ、さまざまな場面で踊られています。今年の仙台・青葉まつりでは140を超える祭連（まつら）が参加しました。今回「仙台すずめ踊り」をご披露させていただくのは、各祭連（まつら）からの選考による踊り手、囃

子手で結成された選抜チーム「仙台すずめ踊り伊達の舞」です。「仙台すずめ踊り伊達の舞」は、「すずめ踊り親善使節団」として日本国内はもとより海外でも演舞を披露し、仙台や宮城のPRを担っています。最近ではミラノ万博で演舞を披露し、大好評を得ました。東日本大震災後は、各地で演舞を披露し、感謝の思いと元気な仙台を発信しております。



支援賞 衣装、用具の製作、人材等の確保に係わる団体又は個人

い どう

伊藤よし

〔山形県飯豊町／花笠まつり用菅笠の製作と継承〕

山形を代表するお祭り、「花笠まつり」で使われている「花笠」用の菅笠作りの実演は、菅笠の枠にすげをからめる筒がらみから、すげ付け、縫い上げ、へり付け等の工程を見せながら体験を行います。

菅笠作りは山形県飯豊町中津川地区で古くから栄えてきた産業であり、信仰の山「飯豊山」に登する修験者や農業に被るものを農作業後の冬仕事として代々伝わってきたもので

す。現在では作り手が減っていますが、花笠まつり用の花笠の約8割の生産を占めており、後継者の育成が急務となっています。

伊藤よし氏はこの伝統を絶やしたくないと、地域の若い人や県内外からの希望者に技術指導を行い、少しでも後継者育成に協力したいと技術の伝承を惜みずに行っています。会場では、子ども達にも、製作指導を行います。



地域振興賞 その他特に顕著な貢献のあったもの

やす き ぶし ほ ぞんかい

安来節保存会

〔島根県安来市／芸能名：安来節〕

安来市は古くから鉄や米の積出港として栄え、元禄の頃に北前舟の船頭たちによって、全国の追分、おけさなどの民謡や、田植歌、船歌などが盛んに交流しました。江戸末期には、いろいろな音楽の影響を受けながら「安来節」として変化、成長してきました。

安来節の黄金時代は、明治後期から大正、昭和にかけてであり、黄金時代を築いた初代渡部お糸は、安来節の全国巡業をは

じめ、大正中頃には朝鮮・台湾・満州まで遠征活躍し、安来節を全国的民謡に押し上げました。

安来節保存会は明治44年に安来節の正調を保存するとともに、その振興と日本民謡文化の発展に寄与することを目的に創設されました。現在では、本部道場をはじめ全国に62支部、会員数は3,200名を数える単独の地方民謡団体として日本有数の組織となっています。



地域伝統芸能奨励賞

その地域に伝わる伝統芸能を受け継ぐために、日頃研鑽と地道な努力を重ねている将来有望な新人等を発掘し、励ますための表彰制度です。

くきなが こう く せいねん だん

荃永校区青年団

〔鹿児島県南種子町／芸能名：蚕舞（かーごまー）〕

種子島の南部、南種子町荃永に伝わる「蚕舞」は、毎年1月14日から20日にかけて各家を訪問する小正月行事です。まず、玄関前に並び、太鼓と鉦に合わせて歌をうたいます。そして頭巾に着物姿で女装した成年男子が、家にあがり扇子や座敷の柱に掛けているダゴ（柳の枝に餅をさし藪に似せたもの）を担いで優雅な舞いを披露します。もともと養蚕が盛んにな

るように、島主が奨励して行わせていたものといわれており、現在は、家内繁栄と無病息災などを祝う行事として地域で伝承されています。

荃永地区では、荃永校区青年団が主体となって伝統行事である「蚕舞」を継承しており、地域の高校生にも呼びかけるなど、「蚕舞」を絶やさないように活動を続けています。



全国・海外の 出演団体

せん だい おど 仙台すずめ踊り

▶ 11月4日(土)／出雲市民会館
11月5日(日)／石央文化ホール、石央文化ホール前通りパレード
〔宮城県仙台市／仙台・青葉まつり協賛会〕



いし い しち ふく じん た うえ おどり 石井の七福神と田植踊

▶ 11月4日(土)／出雲市民会館
11月5日(日)／石央文化ホール

〔福島県二本松市／石井芸能保存会〕



ほう て 棒の手

▶ 11月4日(土)／出雲市民会館
11月5日(日)／石央文化ホール

〔愛知県名古屋市／神影流桜棒の手保存会・大森検藤流棒の手保存会〕



いなば かさおど

因幡の傘踊り

▶ 11月4日(土) / 出雲大社ステージ
11月5日(日) / 出雲市民会館、神門通りパレード

(鳥取県国府町 / 国府町因幡の傘踊り保存会)



あわ

阿波おどり

▶ 11月5日(日) / 出雲市民会館、出雲大社ステージ、
神門通りパレード

(徳島県徳島市 / 阿波おどり振興協会)



いさはや

さらおど

諫早のんのこ皿踊り

▶ 11月4日(土) / 出雲大社ステージ
11月5日(日) / 出雲市民会館

(長崎県諫早市 / 諫早まつりのんのこ連)



かーごまー

蚕舞

▶ 11月4日(土) / 出雲市民会館
11月5日(日) / 石央文化ホール

(鹿児島県南種子町 / 葦永校区青年団)



みはら おど

三原やっさ踊り

▶ 11月5日(日) / 石央文化ホール、
石央文化ホール前通りパレード

(広島県三原市 / 三原やっさ踊り振興協議会)



くまやまごじんたいこ

久万山五神太鼓

▶ 11月4日(土) / 出雲大社ステージ
11月5日(日) / 出雲市民会館

(愛媛県久万高原町 / 久万山五神太鼓保存会)



エイサー

▶ 11月4日(土) / 出雲市民会館、出雲大社ステージ

(沖縄県北谷町 / 北谷町栄口区青年会)



ししまい

獅子舞

▶ 11月4日(土) / 出雲市民会館
11月5日(日) / 出雲大社ステージ

(台湾台中市 / 綜芸団台湾台中市傳練堂)



ワンダフルインドネシア
“ネイチャー・ラビング・パフォーマンス”

▶ 11月4日(土) / 出雲市民会館、出雲大社ステージ
11月5日(日) / 出雲大社ステージ、神門通りパレード
(インドネシア / パリ国際自然愛好協会 ブルー・スカイ・ユースチーム)



島根県の 出演団体

いわみ かぐら
石見神楽

▶ 11月4日(土) / 出雲市民会館
11月5日(日) / 石見文化ホール
(浜田市 / 浜田石見神楽社中連絡協議会)



賑わいスケッチ(メイン会場観光物産展)



愛知県、からくり人形師 九代玉屋庄兵衛氏によるからくり実演

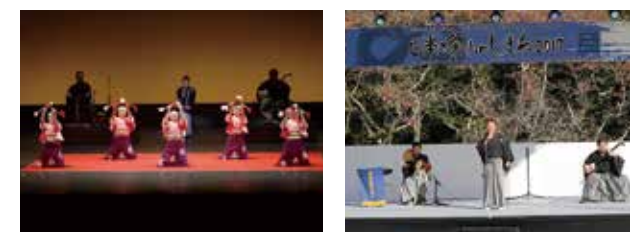


花笠まつり用菅笠作り体験コーナー
(出雲市民会館ホワイエ)



やすぎ ぶし
安来節

▶ 11月4日(土) / 出雲市民会館
11月5日(日) / 出雲大社ステージ
(安来市 / 安来節保存会)



みみく かぐら
見々久神楽

▶ 11月5日(日) / 出雲市民会館
(出雲市見々久町 / 見々久神楽保持者会)



いわみかぐら

石見神楽

▶ 11月5日(日) / 出雲市民会館
(浜田市金城町 / 今福神楽社中)



いずのうだいこ

出農太鼓

▶ 11月4日(土) / 出雲大社ステージ
(出雲市下横町 / 島根県立出雲農林高等学校 出農太鼓部)



いわみかぐら

石見神楽

▶ 11月4日(土) / 出雲大社ステージ
(浜田市三隅町 / 岡見神遊座)



つわのおどり

津和野踊

▶ 11月4日(土) / 出雲大社ステージ
11月5日(日) / 出雲市民会館
(鹿足郡津和野町 / 津和野踊保存会)



あかつかかぐら

赤塚神楽

▶ 11月4日(土) / 出雲大社ステージ
(出雲市大社町 / 赤塚神楽佐儀利保存会)



いわみかぐら

石見神楽

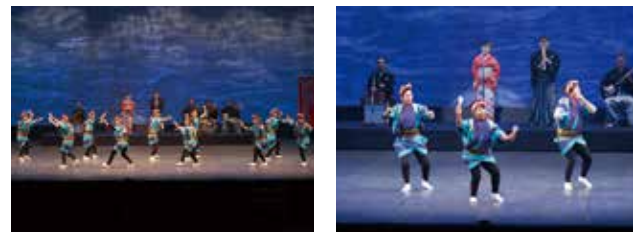
▶ 11月4日(土) / 出雲大社ステージ
(浜田市弥栄町 / 杵束神楽社中)



おきみんよ

隠岐民謡「キンニャモニャ」

▶ 11月4日(土) / 出雲大社ステージ
11月5日(日) / 出雲市民会館
(隠岐郡海士町 / 海士町キンニャモニャ保存会)



おおどちかぐら

大土地神楽

▶ 11月4日(土) / 出雲市民会館
11月5日(日) / 出雲大社ステージ
(出雲市大社町 / 大土地神楽保存会神楽方)



いわみかぐら

石見神楽

▶11月5日(日)／出雲大社ステージ

(浜田市旭町／丸原神楽社中)



まんくせんしゃたちむしじんじゃかみよかぐら

万九千社立虫神社神代神楽

▶11月5日(日)／出雲大社ステージ

(出雲市斐川町／万九千社立虫神社神代神楽保存会)



あらかやほんおど おおかしほんおど かわしもほんおど

荒茅盆踊り、大梶盆踊り、河下盆踊り

▶11月5日(日)／出雲市民会館、出雲大社ステージ、

神門通りパレード
(出雲市／荒茅盆踊り保存会、大梶盆踊り保存会、河下盆踊り保存会)



いわみかぐら

石見神楽

▶11月5日(日)／石央文化ホール

(島根県西部／島根県立浜田商業高等学校、島根県立江津工業高等学校、島根県立江津高等学校、島根県立遼摩高等学校 合同)



すきだいこ

さだ須佐太鼓

▶11月5日(日)／出雲大社ステージ

(出雲市佐田町／さだ須佐太鼓)



みにんじんじやなげじしまい

三谷神社投獅子舞

▶11月5日(日)／出雲市民会館、出雲大社ステージ、

神門通りパレード
(出雲市大津町／三谷神社獅子舞保存会)



はまだみんよう

浜田民謡

▶11月5日(日)／石央文化ホール

(浜田市／浜田郷土民謡保存会)



さだしんのう

佐陀神能

▶11月5日(日)／石央文化ホール

(松江市鹿島町／佐陀神能保存会)



どろこくみかぐら

島後久見神楽

▶ 11月5日(日) / 石央文化ホール
(隠岐郡隠岐の島町 / 島後久見神楽保持者会)



まつえ どり

松江の蓼

▶ 11月5日(日) / 石央文化ホール、
石央文化ホール前通りパレード
(松江市 / 松江市蓼行列保存会)



た

田ばやし

▶ 11月5日(日) / 石央文化ホール前通りパレード
(浜田市三隅町 / 上今明田ばやし保存会)



た

田ばやし

▶ 11月5日(日) / 石央文化ホール前通りパレード
(浜田市杵束 / 杵束田ばやし保存会)



はま こ ぶし

浜っ子ハイヤ節

▶ 11月5日(日) / 石央文化ホール前通りパレード
(浜田市 / 浜っ子ハイヤ節の会)



はま だ だい みょうぎょう れつ やっこ たい

浜田大名行列奴隊

▶ 11月5日(日) / 石央文化ホール前通りパレード
(浜田市 / 浜田大名行列保存会)



出演者交歓の夕べ 11月4日(土)18:15~ 出雲ロイヤルホテル



インドネシアから県知事、出雲市長、浜田市長への記念品贈呈

各会場のスナップ写真 メイン会場(出雲市民会館)



▲11月4日フィナーレ



▲11月5日フィナーレ



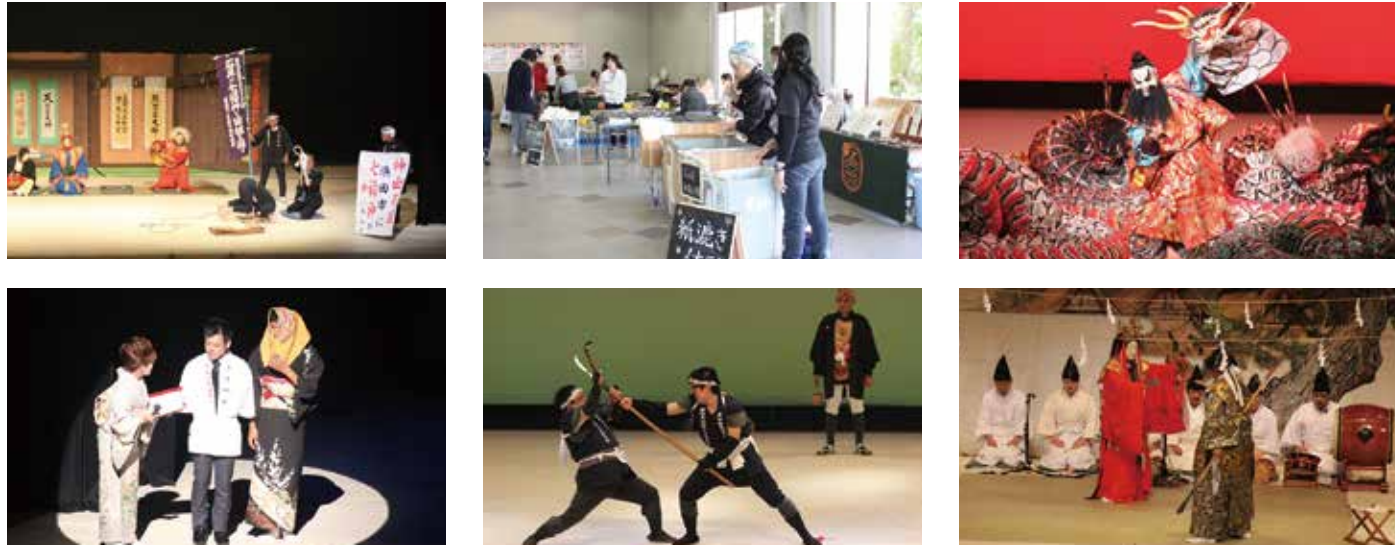
各会場のスナップ写真 サブ会場(出雲大社周辺)



●パレード(神門通り)



各会場のスナップ写真 サテライト会場(石央文化ホール)



●パレード(石央文化ホール周辺)



●【同時開催】山陰いいものマルシェ〈山陰のいいものを集めた物産展〉(石央文化ホール周辺)



各種啓発物およびPR活動



観光パネル展示



並河萬里氏写真展

